

-市誕生20年企画教育フェスティバル報告書-

南砺で育つ子どもたち



日時：令和6年11月23日（土・祝） 場所：福野文化創造センター ヘリオス



南砺市教育委員会・南砺市

目次



1. リーフレット	2-5
2. 各学校報告書	
井波小学校	6
城端小学校	7
上平小学校	8
福野小学校	9
福光中部小学校	10
福光南部小学校	11
福光東部小学校	12
南砺つばき学舎	13
利賀学舎	14
井波中学校	15
城端中学校	16
平中学校	17
福野中学校	18
福光中学校	19
吉江中学校	20
3. 当日写真集	21-24



一市誕生20年企画教育フェスティバル

NANTO
20th
ANNIVERSARY
南砺市 誕生20年

南砺で育つ子どもたち

(含: 第21回南砺市社会教育推進大会)

持続可能な「一流の田舎」を目指す南砺市。
そんな南砺市で育つ子どもたちが、一堂に会してふるさと南砺への思いを発表します。

日 時 令和6年11月23日(土・祝)

場 所 福野文化創造センター ヘリオス

メインプログラム	
場所: ヘリオスステージ	
10:00	開会式
10:15	子どもの権利講演会 ・第1部 講演会〈講師〉西野博之氏 ・第2部 トークセッション&ワークショップ・情報交換 〈登壇者〉西野博之氏 宮田 隼氏 橋爪央樹氏
13:00	第21回南砺市社会教育推進大会(教育委員会表彰)
13:40	小・中・義務教育学校 ふるさと学習発表アピールタイム 14:30~ ふるさと学習発表 (アートスペース・スタジオD/Mにて)
14:30	幼稚園・保育園・認定こども園のステージ発表
16:10	閉会式

幼保こども園 プログラム	
場所: ヘリオスステージ	
① 認定こども園 福光青葉幼稚園	・組体操と踊り 「ちきゅうのこども」
② 福光東部 かがやき保育園	・ばくたち わたしたちのできる SDG's ・歌 「SDG'sのうた」 ・踊り 「あおきいろ」
③ 寺子こどもえん	・生活発表 「こころとからだ 大きくなあれ」
④ 城端さくら保育園	・歌 「城端祭のうた」
⑤ 喜志麻保育園	・伝統の獅子舞の演舞
⑥ 福野おひさま保育園	・手遊び 「福野よいとこの歌」 ・体操 「ほっとあっとなんと体操」
⑦ 認定こども園 福野青葉幼稚園	・ダンス & 体操 「心も体も元気! 元気!! 元気!!!」
⑧ 井波にじいろ保育園	・踊り 「木彫り音頭」

同日
開催

第39回 福野3つわ 里いもまつり

[会 場]
ア・ミュー広場 (販売コーナー)
ア・ミューホール (ステージアトラクション)

販売コーナー

● 9:30~15:00
里いも、里いも汁、里いもごはん、里いもスイーツ、特産品など販売

ステージアトラクション

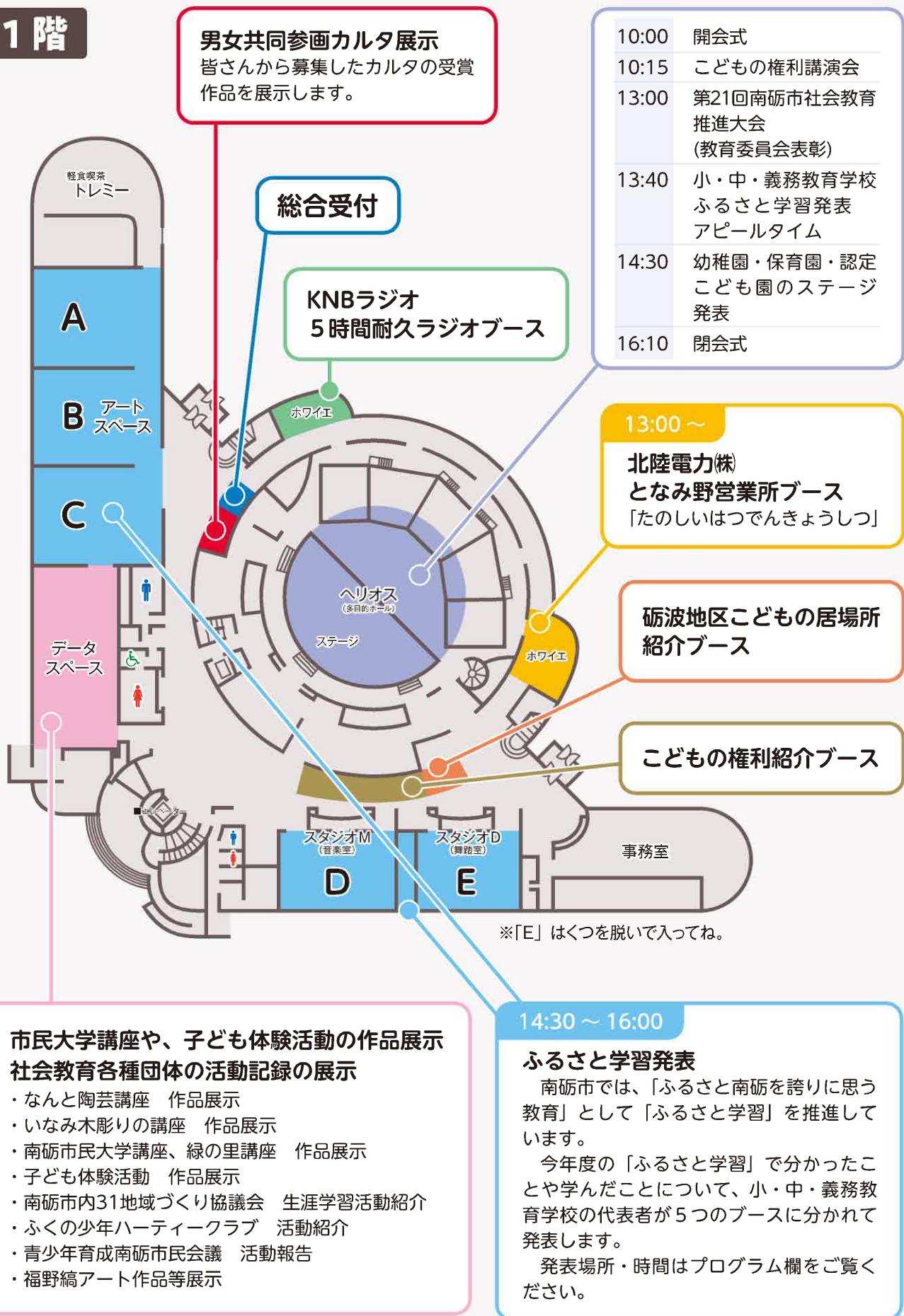
● 10:00~14:00
福野ひまわり保育園、キャリーズ、福野小学校管楽器クラブなどの出演
福野小学校5年生の里いもPR動画など



【主催】南砺市教育委員会

【協賛】日の出屋製菓産業(株)・北陸電力(株)・明治安田生命保険相互会社
南砺市立図書館納入組合・山本紙茶店

1階



2階



図書館の取組紹介

- ・すべての市民に図書館を
- ・南砺市立図書館 共通利用カードを作りませんか？
- ・より便利でより楽しい新しい南砺市立図書館へ

図書館のイベント情報

・おはなし会	10:00～10:30
・クイズラリーでbingo!	10:30～16:00
・読書がより楽しくなる 本のおとも作り	13:00～16:00
・子ども雑誌リサイクル市	10:00～16:00

13:00～

こどもの権利委員会 こども部会コーナー

- ・射的
- ・ぶよぶよボールすくい
- ・おかしつかみ

10:30～12:30

SDGsカフェ

富山国際大学の学生が南砺市内事業所での地域づくり実習の成果を発表！
大学生と意見交換しませんか？

13:00～16:00

SDGsコーナー

- ・SDGsクイズ
 - ・SDGsルーレット、
パチンコ
- 楽しくSDGsを学びましょう！

13:30～15:30

手づくりおもちゃ
傘ぶくろと紙コップで
傘ぶくろ口ケットを作ろう！



母子保健推進員連絡協議会

13:00～

高校生プロジェクト

プラ板コーナー（1回100円）
好きなイラストをキーホルダーにしよう

「なんと未来創造塾」シェア
南砺市のかっこいい大人を紹介します

ボクなんぐッズ販売

ぬいぐるみやボトル、ポーチなど高校生が企画した「なんとくんぐッズ」を販売します。

13:30～

「こども家庭センター スマイルなんと」と 「なんとHug」紹介コーナー

こども、妊娠婦、子育て家庭のみなさん！

相談したいときに利用できる窓口についてご存じですか？

「こども家庭センター
スマイルなんと」と
「なんとHug」を紹介します♪



13:30～15:30

健康チェックブース

南砺市民健康プラン【第3次】策定
南砺市合併20周年記念イベント
あなたの
健康チェック
ブース



主催 南砺市健康課 お問合せ☎0763-23-2027

体組成や血圧測定、また、明治安田生命の地域貢献事業によるベジチェック・AGEs測定を実施します。

ふるさと学習発表 プログラム

●各校は2回発表します。（発表7分、質疑応答3分） ●ブースの移動は、発表間にお願いします。

- ①14:30～14:40 ②14:43～14:53 ③14:56～15:06 （発表間 各3分）
 ④15:15～15:25 ⑤15:32～15:42 ⑥15:49～15:59 （発表間 各7分）

場所	ブース	時間	学校名	学年	発表内容
アートスペース	A	① ④	井波小学校	3学年	井波のおたから発見！ 井波には、どんなすごいお宝があるか、みなさん知っていますか？わたしたちは、井波のすごいお宝をさがすだけじゃなく、楽しくてすごいお宝をつくることにしました！お宝いっぱいの井波を南砺市のみなさんに紹介します！わたしたちのお宝情報を聞いてください！
		② ⑤	上平小学校	5,6学年	見付けよう！伝えよう！五箇山の食 私たちは、五箇山の食の魅力を伝えようと、生産者の方にインタビューをしたり、特産品「ばべら」を育てたりしました。2学期には、収穫した「ばべら」でマフィンを作り、全校児童やお世話になった方と一緒に味わいました。今日は、未来に伝えたい五箇山の食の魅力を伝えます。
		③ ⑥	吉江中学校	3学年	共に生きる～SDGs 私たちにできること～ 私たちの住む南砺市はSDGs 未来都市に選定されています。南砺市に住む一人として、持続可能な地域社会を実現するために、自分たちに何ができるのか、一人一人が課題をもち調査してきました。今日は、その中から「南砺市の人口減少問題」について発表します。
	B	① ④	城端小学校	6学年	城端の未来に私たちも関わり隊！ 私たちは、1学期に「城端の今を知り隊！」で調べ学習をしました。そこから見えてきた課題から、2学期は、もっと城端を盛り上げて、城端の未来に私たちも関わり隊！という思いをもち、様々なチームに分かれて活動を進めています。そんな私たちの地域に対する思いを聞いてください。
		② ⑤	福光中学校	3学年	共に生きる～SDGs 南砺市の明日をみつめて～ 私たちは南砺市が抱える諸問題をSDGsとしてとらえ、解決方法を考えました。また、調査するだけでなく身の回りからできる取組を実践し、効果を検証しました。今日はその成果を発表し、南砺市の皆さんにもぜひ取り組んでみてほしい実践を紹介します。
		③ ⑥	井波中学校	全学年	井波のよさを再発見 私たちは「井波のよさを再発見」を学校テーマとし、伝統文化や食文化、観光や福祉等、様々な分野から井波を見つめています。今日はその中から、伝統文化と井波地域の新たな取り組みとを関連付けて井波のよさや私たちが井波のためにできることを伝えます。
スタジオM	C	① ④	平中学校	1学年	五箇山地域の伝統文化を知り、継承しよう 平中学校では、全校で民謡学習をし、この地域に伝わる大切な伝統文化を受け継ぎ、守っていきたいという気持ちを込めて、地方の演奏や踊りを披露しています。今日は、地域が誇る民謡を紹介するとともに、民謡の継承を持続可能な形にするにはどうしたらよいか、私たちが考えたことを発表します。
		② ⑤	福光東部小学校	6学年	「幸せ」って何だろう～南砺人の幸福度～ 今年の4月に「消滅可能性自治体」に南砺市が入っていることが公表されました。私たちが大人になつても南砺市がずっと続いているといつてほしいと思い、南砺市の人口を増やすための政策について考えました。調べる中で南砺市の取組や現状を知りました。今日はそこから自分たちが考えたことを発表します。
		③ ⑥	福野小学校	3学年	福野のすてきを見付けよう 私たちは、1学期には「福野夜高祭」について調べ、たくさんのがすてきを見付けてきました。2学期には「菊」について調べたり、菊を育てたりして、すてきを見付けてきました。すてきを広めるために取り組んできたこと、私たちが考えたことを紹介します。
	D	① ④	福光南部小学校	5学年	おいしいものをつくろう 私たちの校区は、米、野菜、果物などのおいしい農産物の生産が盛んです。私たちは、それらを自分たちで育て、調理することで地域のよさを発見しようと思いました。私たちが発見した地域のよさや地域に対する思いを聞いてください。
		② ⑤	福野中学校	3学年	南砺市のために私たちができること 私たちが住んでいるこの南砺市を、これからも守り伝承するために、私たちができるることを調査活動や体験活動を通して考えてみました。今日はその中から、「南砺市の環境を守るために私たちができる」と「ものづくり南砺市を伝承しよう」について発表します。
		③ ⑥	南砺つばき学舎	1～9学年	椿で、地域を元気にしよう 1年から9年まで全員で椿栽培をしています。椿を特産にしている伊豆大島との交流を通して南砺市と伊豆大島の違いを知ったり、地域の椿祭りに作品をだしたりしています。椿に関する活動を通して、地域を元気にしたいと思います。
スタジオD	E	① ④	福光中部小学校	4学年	わたしたち 福光工コ守り隊 私たちは、「福光工コ守り隊」として、一人一人が自分の目標をもって、地域での調査活動や家庭での工コ活動を行ってきました。2学期は、「エコの輪を広めよう」という思いで学校や地域に向けて活動を進めています。今日はそんな私たちの取組を紹介します。
		② ⑤	利賀学舎	5,6,9学年	利賀を見つめる～利賀の魅力を紹介しよう～ 前期課程は、50年以上続く武蔵野市との交流について、今年度の交流から感じたことや考えたことを伝えます。後期課程は、利賀の食の魅力を伝えるにはどうすればよいか追究してきました。私たちは何ができるのか伝えたいと思います。
	③ ⑥	城端中学校	3学年	地域に生きる～なんとSDGsへの提言～ 私たちは20年後の南砺市の姿をイメージしながら、自分たちで決めたテーマに基づいて調査活動をし、南砺市への提言を考えました。また、提言だけでなく、自分たちにできることも考え、実践できることから行動してみようと考えています。これまでの取組をまとめ、皆さんに紹介したいと思います。	

井波のおたから発見！

発表の様子



井波のお宝の一つ、
「ししまい」を紹介します！
本物はもっとすごいですよ！
ぜひ見に来てくださいね！

井波にあるたくさんのお宝を知って、
自分たちも井波のお宝を作ることに
しました！

その名も「たの・すごいナミ」！
いろいろな人にとっての井波のお宝
になるよう、9つのチームに分かれ
てたくさんの企画を考えています！



自分が当たり前だと思っていた、
井波の町で聞こえる「のみ」の音、
「井波が大切！」「もっと盛り上
げたい！」と思っている人がたく
さんいること、どれもすごいお宝
なんだと分かりました！
これから「たの・すごいナミ」
にもご注目ください！

参加者の感想・振り返り・気づき等

井波のことをたくさんの人々に知っ
てもらえてうれしかったです。実際
に井波のお宝を見に来て、よいところだと感じてくれる人が増えてほ
しいと思います。

他の学校の発表を聞いて、どの地
域でもそれぞれのお宝を大切にして
いることが分かりました。これから
も自信をもって、井波のお宝を広め
ていきたいです！

城端の未来に私たちも関わり隊！

発表の様子

1学期に「城端の今を知り隊！」で調べ学習をしました。そこから見えてきた課題から、2学期は、もっと城端を盛り上げて、**城端の未来に私たちも関わり隊！**という思いをもち、様々なチームに分かれて活動を進めてきたことを紹介しました。

アピールタイムでは、6年生全員が踊ることができた**むぎや踊り**を披露しました。

城端むぎや祭の踊り手や地方の担い手不足で参加できなくなっている地区があることを知り、未来の踊り手を増やしたいと思い活動しました。



私たちは城端の未来を考える学習を通して、

- ・**今と未来**だけに目を向けて魅力を発信するのではなく、**城端の歴史**にも触れることで、ふるさとを誇りに思える一つになること。
- ・**城端地域を愛し守ってくださる方がいる**こと。

の二つに気付きました。

城端の魅力を伝えるポスターやチラシを公共の施設に置いたり、地域の回覧板で回したりして、多くの人に見てもらう活動を続け、私たち自身が地域に興味をもち続けたいと思います。

参加者の感想・振り返り・気づき等

自分たちの取組を多くの人が真剣に聞いてくれたことが嬉しかったです。

自分たちで活動を考え、実行しているところが素敵だと中学生がほめてくれました。これからもできることを続けていきたいです。

他の小学校や中学校の発表を聞き、学校全体で取り組んでいる活動があり、自分たちの地域との違いが分かりました。

見付けよう！伝えよう！五箇山の食

発表の様子



五箇山の食の魅力や特徴をみんなにぜひ聞いてほしいです。実物もいくつか持ってきたので、見たり触ったりできますよ。



五箇山豆腐はこんな特徴があるんです！



これは「**栎の実パイ**」です。
パンフレットも見てください！



参加者の感想・振り返り・気づき等

緊張したけれど、伝えたいことを伝えられたと思います。五箇山の食の魅力が伝わっていると嬉しいです。

五箇山まで食べに来てもらえると嬉しいです。

何を伝えたいかをよく考えて、伝わりやすいように発表できました。他の学校の取組も分かってよかったです。

福野のすてきを見付けよう

発表の様子

総合的な学習の時間に学習した「福野夜高祭」「福野の菊」について、学んだことや考えたことなどを発表しました。



アピールタイムでは、越中夜高太鼓を力強く演奏しました。
福野夜高祭はなんと**370年**もの長い間大切にされてきた祭りです。

今まで南砺の人たちを楽しませてくれた「**南砺菊まつり**」に感謝の気持ちを込めて野小学校3年生のみんなで歌いました。



参加者の感想・振り返り・気づき等

いろいろな人に菊や福野の「すてき」を伝えられてうれしかったです。
福野にたくさん人が来てくれたらうれしいです。

福野の菊や福野夜高祭は長い歴史があるので、もっとたくさん的人に来てもらいたいと思いました。

わたしたち 福光エコ守り隊

発表の様子

わたしたちは、校内や身近な地域にエコの輪を広げる「福光エコ守り隊」となり、一人一人が課題意識をもって活動してきました。自分たちの力で体験し、調査してきたことや工夫しながら発信してきたことをまとめ、発表を行いました。



わたしたちは、「福光のまちは環境が守られているのだろうか」という疑問から、「**福光エコ守り隊**」として地域に出かけ、調査活動をスタートしました。

「ごみ・リサイクル」、「節電・節水」、「食品ロス」、「海洋汚染」という4つの方向から、グループごとに取組を進めてきました。調査したことを基に、校内、そして地域にエコの輪を広める活動を進めました。



「福光エコ守り隊」としての活動



【道の駅での取材】 【校内での呼びかけ】 【ポスター掲示の依頼】 【ごみ拾いと水生生物調査】等

参加者の感想・振り返り・気付き等

小矢部川や学校近くのだまし川へ出かけ、ごみを拾ったり水生生物調査をしたりすることを通して、これからも生き物を守りたいと思いました。

家庭や学校だけでなく、地域に出かけてエコを呼びかけることができました。これからも、食べ残しをしないなど身近なエコを心がけたいと思いました。

道の駅での取材で、「福光の環境は守られている」と答えてくださった方がたくさんいてうれしかったです。これからも「エコ守り隊」として、福光の環境を守っていきます。

おいしいものを作ろう

発表の様子

総合的な学習の時間「なのはな」で、地域の米作りや干柿作りについて調べたり、体験したりしました。また、学校農園で実際に野菜を育て、収穫したものを調理しました。地域の特色を生かした食料生産について学んできた成果を発表しました。



野菜を育てる体験や米作り体験を通して、食料生産の大変さを学びました。そして、その大変さがあるからこそ、収穫する喜びや食べる喜びを感じることができました。地域の方々に教えていただいたらしく、友達と助け合ったりしたこと、喜びも大きなものになりました。昔から地域で大切にされてきた「結」の精神につながるものだと気付きました。

私たちは、食料生産の学習を通して、

- ・**食料生産に携わる方々の努力**
- ・**食料を生産することの苦労**
- ・**食料を生産することで味わう喜び**
- ・**協力して食料を生産する楽しさ**

など、大切なことを学びました。

「結」の精神とともに、私たちの地域で昔から受け継がれてきた「おいしいものを作る」人々の思いや技術、文化を大切にして、よりよいふるさとをつくっていきたいと思います。



参加者の感想・振り返り・気づき等

自分たちの取組をたくさんの人々に伝えることができて楽しかったです。真剣に聞いてくれたり、質問したりしてくださって、自分たちの思いを受け止めてもらえるうれしさも味わいました。

来てくださった方々に自分たちが作った干柿を食べてもらいたかったです。

他の小学校や中学校の発表を聞いて、自分たちと同じように、ふるさとを大事にしている仲間がたくさんいることを知りました。

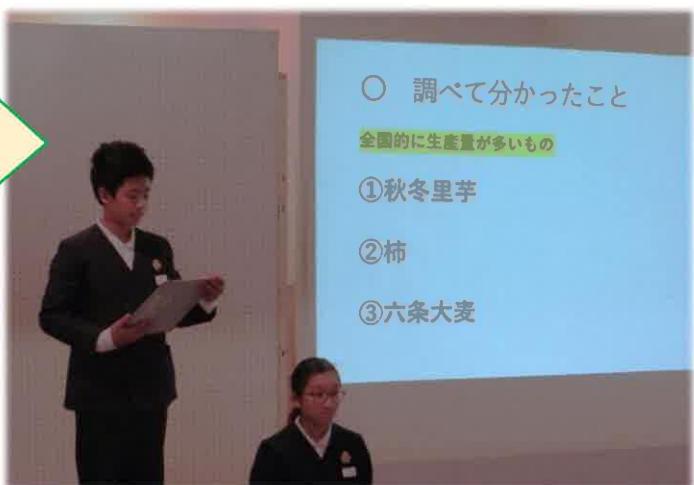
「幸せ」って何だろう～南砺人の幸福度～

発表の様子



南砺市にある公園の数があまり多いとはいえず、増やすことも難しい現状も踏まえて、今ある公園をより魅力的にするための遊具を設置したり、イベントを行ったりなどの取組をするべきだと考えました。そうすれば、家族連れが南砺市に足を運んでくれるのではないかと思います。

南砺市には生産がさかんな食材はあっても知らない人が多いことを踏まえて、スイーツやグルメを考案し、より多くの人に南砺市の食材を知ってほしいと考えました。また、それらを求めて若い人をはじめとする多くの人が南砺市に足を運んでほしいと思います。



参加者の感想・振り返り・気づき等

南砺市にある公園のことについて調べると南砺市は今ある公園を維持するために修復や耐震工事を行っていることを知りました。

わたしたちにもできることはなにか考えた時に、公園の魅力を多くの人に広めていくことが大切だと思いました。

南砺市で有名な食材について調べた時に自分の知らない食材がたくさんありました。

南砺市の有名な食材を新たに知ることを通して、南砺市に対する興味、関心を高めることができました。

椿で、地域を元気にしよう

発表の様子

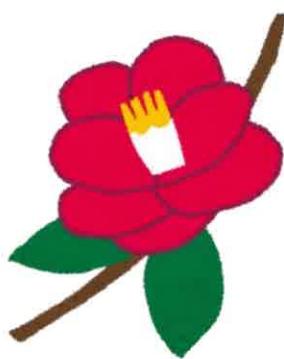


【アピールタイム】

1年の種から9年の鉢までの椿学習や伊豆大島への親善大使、5・6年の総合的な学習の時間のことについて発表しました。

【発表タイム】

3つの栽培方法や伊豆大島での椿染め体験などについて、実物を見せて説明しました。



参加者の感想・振り返り・気づき等

椿について調べたことで、たくさんのことを探りました。

南砺つばき学舎をたくさんの椿が咲いている学校にしたいです。

椿のことを語りついでいき、地域の思いを大切にし、椿を生かして地域を元気にしていきたいです。

利賀を見つめる ～利賀の魅力を紹介しよう～

発表の様子

前期課程（5・6年生）は
武蔵野市との交流について、
後期課程（9年生）は利賀の
食文化について発表しました。



利賀村と武蔵野市との交流は
50年も続いています。武蔵野市
で「うど」が栽培されているこ
とに驚きました。



利賀ではメジャーな
「白爵かぼちゃ」を使ったケー
キとタルトを授業で試作しま
した。特産品化され、多くの人に
食べてもらえるとうれしいです。



参加者の感想・振り返り・気づき等



利賀のよさや武蔵野市と
の交流について、多くの
人に知ってもらえてうれ
しかったです。

中1と中2での学びを生
かすことができました。
利賀を見つめ直すよい
機会になりました。



井波のよさを再発見

発表の様子

「井波のよさを再発見」を掲げ、様々な分野から井波について調べ、私たち中学生に何ができるかを考え、発表しました。

【アピールタイム】

発表内容の概要を紹介しました。
「井波地域で南砺市外から来られた方が、開業したお店はどれでしょう」というクイズを出して、発表内容への関心を高めました。



【発表】

木彫刻やよいやさ祭り等の伝統から、近年オープンしたお店まで、幅広く調査しました。その中で井波は昔から新しいものを取り入れ、伝統として根付かせていくことを循環させていると気付きました。新しいものを根付かせるために、「私たち中学生は、井波を盛り上げるために人との縁を大切にし、できることを積極的に行っていきます」と締めくくりました。



参加者の感想・振り返り・気づき等

全学年の総合的な学びの時間の成果をまとめ、発表するために、内容を検討したり、原稿を見なくとも話ができるまで練習したりすることは、大変でしたが、自分たちの発表をたくさんの人へ聞いてもらえてとても嬉しかったです。

この発表に向けて、井波地域の多くの方にインタビューし、直接思いを聞いたことで、今の地域の現状や課題について自分事として深く考えることができました。

地域に生きる～なんとSDGsへの提言～

発表の様子

城端線の利用状況や乗車人数の多い時間帯を調べ、なんバスを含めてより利用しやすい公共交通機関のあり方を考えました。そうすることで、より住みやすい・選ばれる地域につながっていくのではないかと考えました。



南砺市の人口減少を改善するため、移住者への補助金を給付する提言を考えました。また、移住するだけでなく、定住につながるように、南砺市の魅力である自然環境を生かしたイベントや活動を考えました。

参加者の感想・振り返り・気づき等

市の現状を知り、そこから持続可能な形でできることを考え、将来につながる提言を考えました。

人任せではなく、自分たちが主役となって行動していくことが大切だと思いました。

交通が活性化することで、訪れる人が増えてくれるといいけれど、大切なのは訪れたくなる魅力ある地域を自分たちがどのようにつくっていくかが重要だと感じました。

五箇山地域の伝統文化を知り、 継承しよう

発表の様子



平中学校では毎週、
五箇山の民謡を学び、
唄や踊り、演奏の稽古
をする時間があります。
稽古は地域の方を講師
に招いて、教わってい
ます。

民謡アンバサダーを設置し、
五箇山の民謡をPRして認知度
を上げていけば、観光客や移
住者が増え、民謡の後継者が
増えると考えました。



参加者の感想・振り返り・気づき等

今回のイベントで五箇山の民
謡を多くの人に知ってもらうこ
とができたと思います。

民謡そのものの発表だけでは
なく、自分たちが学んでいるこ
とをいろいろな形で伝えていく
ことが大切だと感じました。

南砺市のために私たちができること

発表の様子



私たちが生まれ育った南砺市をこれからも守り、伝承していくために私たちができるることは何か、3学年102名でグループに分かれて考えました。

環境グループでは、家庭でもできる水のろ過装置を作ったり、市街の氷見・伏木の海岸や南砺市の利賀・平地域に行って南砺市の草木や生き物、ゴミの問題について調べたり、私たちができる環境保全の仕方について考えました。



ものづくりグループでは、砺波工業高校と連携して3Dプリンタを使っての文房具スタンド製作をしたり、ミニ行燈、ミニロボット等を製作したりして、ものづくりの技術の伝承について考えました。



参加者の感想・振り返り・気づき等

今回の取組で南砺市の素晴らしさを再発見することができました。しかし、この南砺市をこれからも守っていくためには、私たち一人一人が何らかの形で協力していくことがとても大切だと思いました。

他の小・中学校の発表を見て、発表の仕方の工夫に驚きました。また、発表内容についても、自分たちと同じように南砺市のよさを見付け、伝承していくと考えていることが分かりました。

共に生きる ～SDGs 南砺市の明日をみつめて～

発表の様子



「なんとSDGsパートナー」として、
貧困、資源、リサイクル等の視
点から、中学生の私たちが南砺市
のためにできることを考え、実践
しました。
「牛乳パック回収」がそのひと
つです。



- ・貧困の改善のために不要な衣類を寄付する
- ・身の回りの資源を無駄にしないために短いチョークや粉を再利用する

等の取組を実践して効果を検証し、誰でもできる取組例として紹介しました。



参加者の感想・振り返り・気づき等

自分たちが周りの人や環境のおかげで幸せを享受していることに気づきました。この感謝の心が貧困の方の支援につながると思います。

小さな取組でも、大勢の人が継続して行うと大きな成果が生まれると実感しました。紹介した取組を、皆さんもぜひやってみてください。

他校の発表から、まだ自分たちが身近にできることがたくさんあると思いました。

共に生きる ～SDGs 私たちにできること～

発表の様子



SDGs 未来都市である「南砺市」に住む一人としてSDGsについて学び、**持続可能な地域社会**を実現するために、自分たちに何ができるかを、人口減少の視点から考えました。

- ①南砺市の職業調査
- ②中学生の意識調査

の2つの調査から、私達が将来の夢を実現できる魅力ある職業が南砺市には少ないことが地元を離れる理由の大きな一つの原因だということが分かりました。

「オンラインを活用して働きやすくするサービスの導入」により、場所にとらわれずに働ける可能性が広がることや、「魅力的な働き方改革」を進めることで、より多くの人がやりがいをもって働けるようになると考えました。そして、この2つを進めることで、若者の市外への流出を止めることができます。



参加者の感想・振り返り・気づき等

自分の将来の夢を叶えられる場所を増やすためには、働き方や仕事の選択肢を増やすことが大切だと感じました。

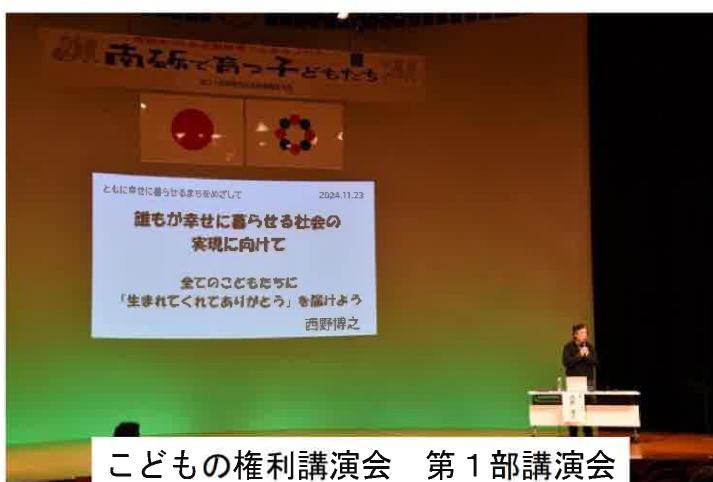
南砺市をもっと魅力的な場所にするために、将来自分も何か貢献できることを考えたいと思いました。



KNB「5時間耐久ラジオ」出展（田中市長、松本教育長インタビュー出演）



同ラジオにこどもの権利委員会こども部会メンバー出演、PR



子どもの権利講演会 第1部講演会







